

事務連絡
平成21年11月13日

各

都道府県
保健所設置市
特別区

 衛生主管部（局）御中

厚生労働省新型インフルエンザ対策推進本部

新型インフルエンザに係る医療体制の確保対策に関する情報提供

各都道府県等においては、新型インフルエンザに係る医療体制の確保のため、日々御尽力いただいていること感謝申し上げます。

感染症発生動向調査における第43週のインフルエンザ定点当たりの報告数が61.43に達した北海道から外来診療に係る対応等についての情報提供をいただき、また、同調査におけるインフルエンザ定点当たりの報告数が第43週19.99から第44週44.82に急増した宮城県から入院診療に係る対応等についての情報提供をいただきました。各都道府県において今後の対応の参考としていただくため、下記のとおり情報提供いたします。

また、その他の都府県等におかれても、感染が拡大した場合の医療体制の確保対策について、参考となる事例等があれば、積極的に提供いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 北海道の対応等（別添1-1～3）

- ・小児科の夜間休日外来の受診者数が急増した。特に、祝日が重なる連休でさらに外来は混雑したことから、小児科の夜間休日当番医療機関を、1施設あたりの受診者数の増加に応じて増やした（札幌市内で3カ所→5～8カ所）。
- ・夜間休日当番医療機関の後方支援病院（一般には公開しないで当番医療機関から紹介された患者を診療する医療機関）を用意した。

- ・13歳以上は内科を受診するよう呼びかけを行うとともに、北海道庁のスポットCM等を用いて咳エチケットの徹底等を道民に呼びかけた。

2. 宮城県の対応等

- ・入院受入医療機関の情報共有（別添2-1）

小児、妊婦、透析患者の新型インフルエンザ患者を受け入れる医療機関について、対応疾患別の受入可否、受入条件等の一覧を作成して医療機関間で情報を共有することにより、重症患者の受け入れの円滑化を図っている。

- ・小児患者の入院状況モニタリング（別添2-2）

小児のインフルエンザ患者を受け入れる医療機関について、年齢別、症状別等の入院患者数をモニタリングし、対象医療機関に対して情報を還元することにより、重症患者の発生・受入状況を情報共有している。

注) なお、別添2-1、別添2-2には「取扱注意」との記載がありますが、様式の例として宮城県から了承を得た上で情報提供させていただいておりますので、念のため申し添えます。

別添一覧

- 別添 1－1 新型インフルエンザに関する北海道の現状と対策についてのメモ
- 別添 1－2 札幌市休日夜間外来受診者数の推移
- 別添 1－3 北海道インフルエンザ定点医療機関の報告数の推移

- 別添 2－1 新型インフルエンザ入院受入医療機関一覧
- 別添 2－2 小児インフルエンザ患者の入院状況モニタリング

新型インフルエンザに関する北海道の現状と対策についてのメモ

北海道保健福祉部保健医療局健康安全室

1. 感染の状況

道内では6月11日に最初の患者が報告され、7月23日までの全数把握期間中に131例が報告された。

その後、クラスターサーベイランスに切り替わり、8月24日までに報告された集団発生事例が39件で、確定患者数は50名、疑似患者数は202名に及んだ。

北海道立衛生研究所では8月～10月まで道内の医療機関からの検体をPCR検査しており、213検体(8月73件、9月42件、10月98件)の検査を行った結果、新型インフルエンザ陽性が188、A香港型2例(8月23日検査分2件)、インフルエンザ検出せず23件であり、検査検体の約9割が新型インフルエンザであった。

インフルエンザ定点あたりの報告数も、9.02(38週)、7.02(39週)、17.21(40週)、39.68(41週)、57.93(42週)、61.43(43週)と増加を続けたが、44週(10月25日から11月1日)は49.08と減少した。札幌市、函館市は第43週から前週と比較して減少になっており、現状でも定点報告数警報の基準である30より高いものの、流行はピークを越えた状況にあるものと認識している。

2. 感染が全国に先んじて拡大している理由

感染が一気に拡大したのが9月下旬以降と思われるが、北海道は夏休みの終わりが本州よりも早く、8月24日の週から2学期が始まったことが影響している可能性がある。また、9月19日～23日の連休で多くの学校がほぼ休校に匹敵するような5日間の休みになったため、それが9月中の流行の拡大防止に寄与し、9月末からの流行につながったものと考えられる。

3. 重症者の発生状況

- ・道内初の死亡例が8月30日に発生
- ・その後、10月9日1例の死亡患者(旭川市、20代男性、基礎疾患あり)。
- ・入院の報告も増加傾向にある(入院サーベイランスでは42例(道立保健所管内分10月27日現在)だが、連日入院の報告が届いている)。
- ・人工呼吸器を使用している症例では気胸(呼吸器を付ける前、もしくは後でも)が多いという報告もある。

4. 現状で何が起きているのか

平日の日中も数多くのインフルエンザの患者が医療機関に受診しているが、2005年第9週に季節性のインフルエンザの流行で定点当たり66.17を北海道では経験しており、その

経験を生かして診療にあたっている。また、休日は医療機関が限られている中で親の仕事の都合のためか、小児科では当番医に多数の患者が押し寄せている。札幌市内では通常、休日の当番小児科は3機関で対応しているが、10月に入り休日の小児科当番を5機関～8機関と増やして対応した。札幌市内の休日当番小児科医への受診で平均が最大であった10月11日(日)は1医療機関で平均296人が受診をしており、最も受診数が多かった医療機関では426人が1日に受診した。この際には、医院の中に入れなかった患者家族が、医院の前に100メートル近い行列となり、12日の午後には札幌市立病院の小児科は急遽診療体制を取った。12日に混雑した医療機関では診療が翌朝午前6時に及んだとのことであった。このような場合、診療までの時間が3時間待ち以上になることが想定されたため、札幌市では後方支援病院(一般には公開しないで、当番医療機関から紹介された患者を診療する医療機関)を用意し、長時間待つことがないように配慮した。また、10月18日には、休日当番小児科の負担を減らすため、13歳以上の小児は内科を受診するように札幌市民へ案内した。入院患者は主に脱水によるものが多いと思われ、人工呼吸器を使用している症例についても数日で抜管できており、いわゆる重症患者の発生は非常に少数と思われる。従って、ICUへの負担はそれほど大きくない情勢と思われる。

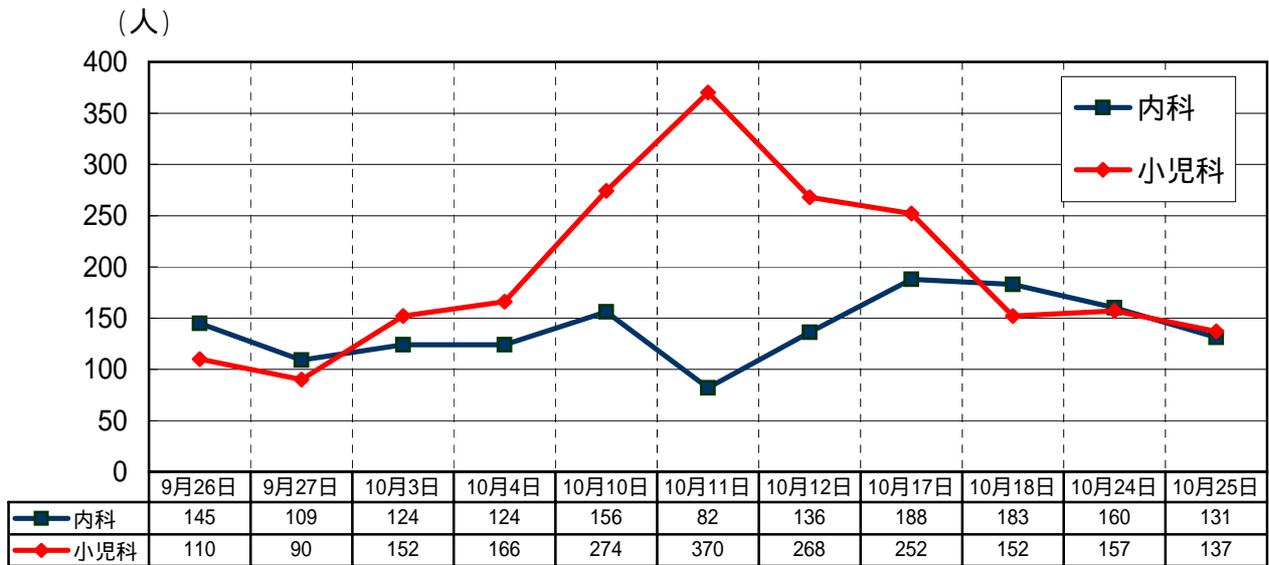
また、電子カルテを導入している医療機関では午前1時になった時点でシステムがバックアップに入ってしまったためカルテを作成することができず、その時点で診療を終了して、夜間急病センターに患者を回す事態も発生した。

5. これに対してどのような対策を講じているか

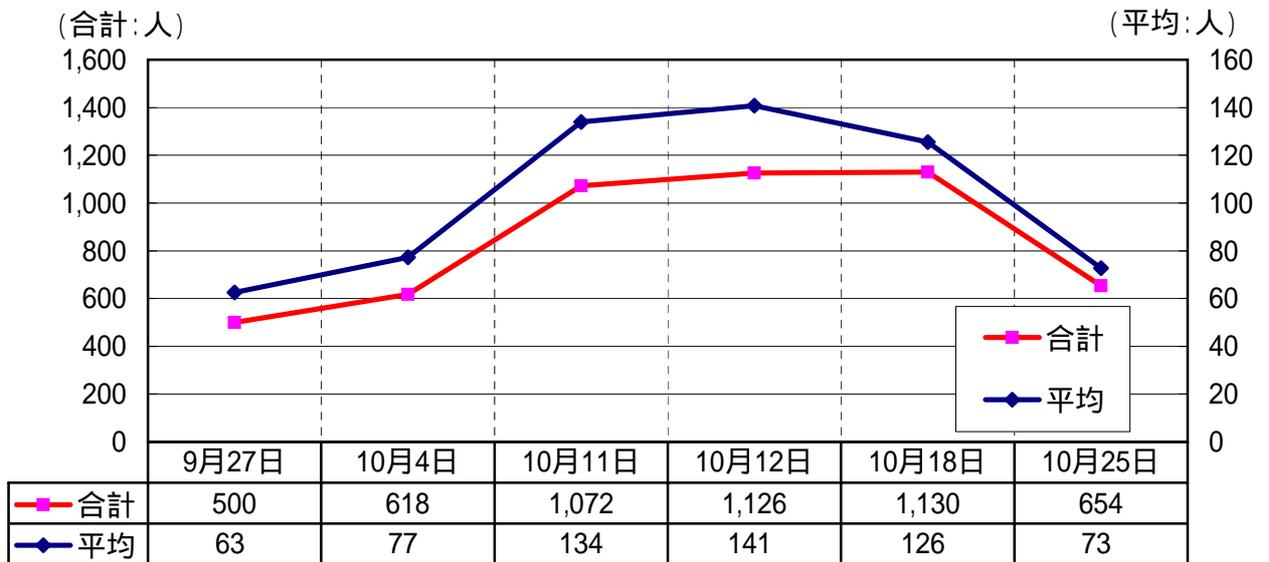
数多くの患者が休日当番小児科医療機関に集中しているため、当番医療機関の増加を医師会と連携して札幌市では行っているほか、市民には平日、日中の受診を呼びかけている。また、タミフルの処方の際に簡易キット陽性を確認してから処方するという誤解が小児科医師にあったようで簡易キット陰性であった場合の翌日受診の指示があり、これも受診数の増に寄与した可能性がある。これに対し、インフォーマルな連絡網(メーリングリスト)を活用して小児科医に、臨床症状からのタミフル処方について周知した。休日当番小児科への負担軽減のために、後方支援病院の準備や13歳以上の小児の内科受診の際に受け入れを内科にお願いした。

道民に対しては、北海道庁のスポットCM等を用いて、咳エチケットの徹底や熱が出た時の対応等と呼びかけている。

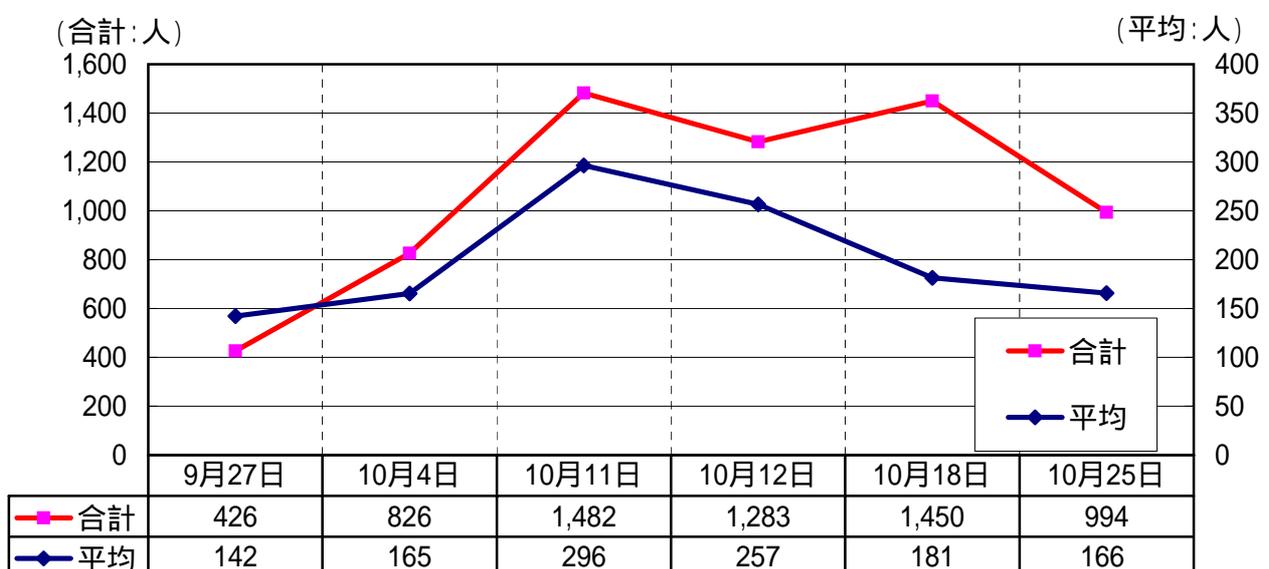
夜間急病センターの受診者の推移



休日当番医療機関の受診者の推移(内科)



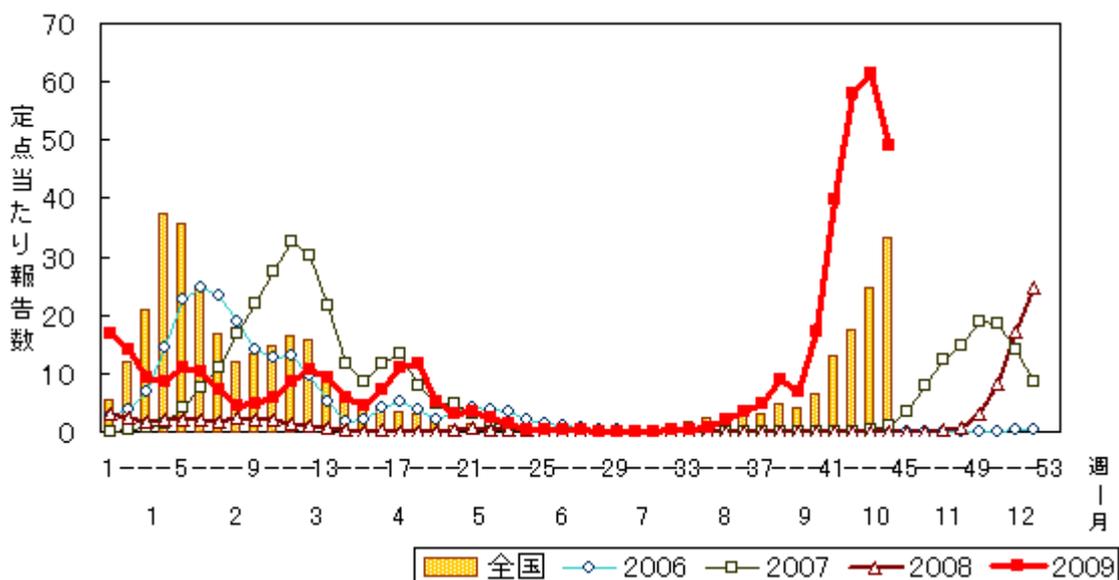
休日当番医療機関受診者の推移(小児科)



インフルエンザの定点医療機関の報告数について

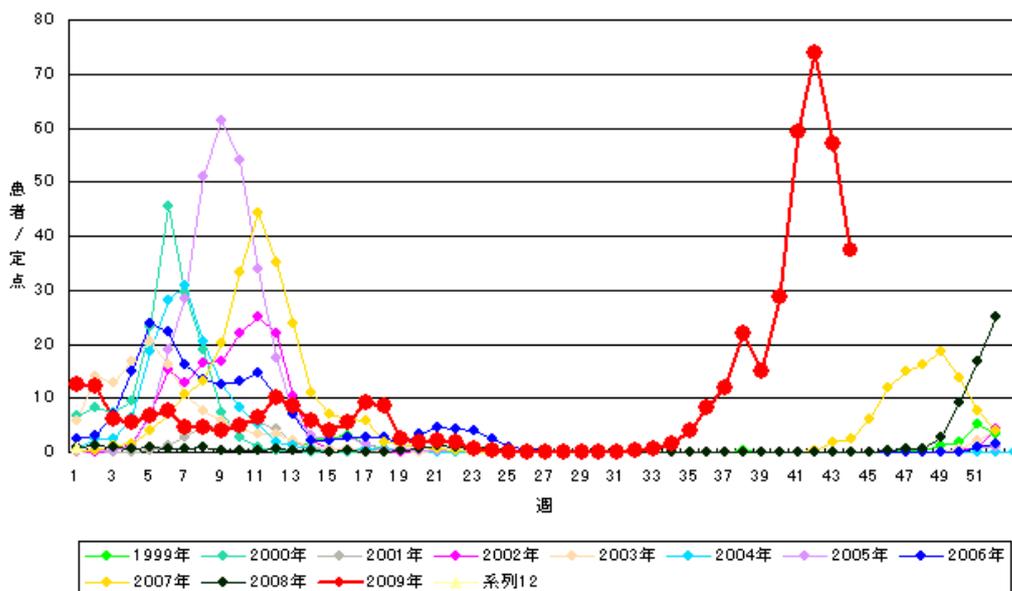
(最新は第 44 週・・・平成 21 年 10 月 26 日から 11 月 1 日)

北海道の定点報告 (インフルエンザ)



定点：228 医療機関

札幌市の定点報告 (インフルエンザ)・・・札幌市の報道資料より



定点：56 医療機関

平成 21 年第 44 週(10 月 26 日～11 月 1 日)で、定点当たり北海道は 49.08(前週 61.43)、札幌市は 38.54(前週 57.11)と患者は減少傾向にありますが、引き続き警報の基準値(30)を超えています。このため、感染拡大防止のための呼びかけを行っています。

新型インフルエンザ感染(疑い)妊婦の入院受入医療機関

①医療機関相互の調整で入院受入先が見つからない場合に御利用ください。
 ②本リスト掲載医療機関でも入院を受け入れられない場合がありますので、患者を紹介する医師等は、対象患者及び受入条件等を確認の上、必ず電話で各医療機関にお問い合わせください。

	医療機関名	電話番号	対象患者		受入条件等	医療圏
			重症以外 (人工呼吸等 の集中治療を 要さない患 者)	集中治療 を要する 患者		
1	●●病院	022-2XX-XXXX	○			××
2	●●病院	022-2XX-XXXX	○			
3	●●病院	022-2XX-XXXX	○		当院で妊婦検診を受けている方のみ	××
4	●●病院	022-2XX-XXXX	○		やむを得ない場合かかりつけ患者のみ	
5	●●病院	022-2XX-XXXX	○			
6	●●病院	022-2XX-XXXX	○	○		
7	●●病院	022-2XX-XXXX	○		MFICU管理が必要なハイリスク妊婦のみ	
8	●●病院	022-2XX-XXXX	○			
9	●●病院	022-2XX-XXXX	○	○		
10	●●病院	022-2XX-XXXX	○			
11	●●病院	022-2XX-XXXX	○	○		××
12	●●病院	022-2XX-XXXX	○	○	呼吸不全、肺炎を合併している妊婦のみ	××
13	●●病院	022-2XX-XXXX	○			××

<リスト利用の注意事項>

- ・本リストは県内の病院・診療所、医師会、保健所、市町村、消防機関等が共有し、医療機関同士の入院の調整及び患者搬送の調整に使用するため、宮城県が作成したものです。
- ・本リストは医療機関の入院調整及び患者搬送以外の目的には使用しないでください。
- ・本リストは一般・マスコミに公表していませんので、取り扱いに御注意ください。

新型インフルエンザ感染(疑い)小児患者の入院受入医療機関

①医療機関相互の調整で入院受入先が見つからない場合に御利用ください。
 ②本リスト掲載医療機関でも入院を受け入れられない場合がありますので、患者を紹介する医師等は、対象患者及び受入条件等を確認の上、必ず電話で各医療機関にお問い合わせください。

	医療機関名	電話番号	対応疾患			受入条件等	医療圏
			重症以外 (人工呼吸 管理・脳症 以外)	人工呼吸 管理	急性脳症		
1	●●病院	022-2XX-XXXX	○				××
2	●●病院	022-2XX-XXXX	○				
3	●●病院	022-2XX-XXXX	○	○	○		××
4	●●病院	022-2XX-XXXX	○				
5	●●病院	022-2XX-XXXX	○				
6	●●病院	022-2XX-XXXX	○			XXXXを優先	
7	●●病院	022-2XX-XXXX	○	○	○		
8	●●病院	022-2XX-XXXX	○				
9	●●病院	022-2XX-XXXX	○				
10	●●病院	022-2XX-XXXX		○	○		
11	●●病院	022-2XX-XXXX	○				
12	●●病院	022-2XX-XXXX	○				
13	●●病院	022-2XX-XXXX	○			10歳以上	
14	●●病院	022-2XX-XXXX	○	○	○		××
15	●●病院	022-2XX-XXXX	○				××
16	●●病院	022-2XX-XXXX	○	(○)		人工呼吸管理は圏域内の患者に限る	
17	●●病院	022-2XX-XXXX	○				××

<リスト利用の注意事項>

- ・本リストは県内の病院・診療所、医師会、保健所、市町村、消防機関等が共有し、医療機関同士の入院の調整及び患者搬送の調整に使用するため、宮城県が作成したものです。
- ・本リストは医療機関の入院調整及び患者搬送以外の目的には使用しないでください。
- ・本リストは一般・マスコミに公表していませんので、取り扱いに御注意ください。

新型インフルエンザ感染(疑い)透析患者(重症者)の入院受入医療機関

①医療機関相互の調整で入院受入先が見つからない場合に御利用ください。
 ②本リスト掲載医療機関でも入院を受け入れられない場合がありますので、患者を紹介する医師等は、対象患者及び受入条件等を確認の上、必ず電話で各医療機関にお問い合わせください。

	医療機関名	電話番号	対象患者			受入条件等	医療圏
			自院の維持透析患者	圏域内の維持透析患者	その他の維持透析患者		
1	●●病院	022-2XX-XXXX	○	○			××
2	●●病院	022-2XX-XXXX	○				××
3	●●病院	022-2XX-XXXX			○	集中治療を要する患者のみ	
4	●●病院	022-2XX-XXXX	○				
5	●●病院	022-2XX-XXXX	○	○	○		
6	●●病院	022-2XX-XXXX	○		○	小児の腹膜透析施行中の患者のみ	
7	●●病院	022-2XX-XXXX		○			
8	●●病院	022-2XX-XXXX	○				
9	●●病院	022-2XX-XXXX			○	集中治療を要する患者のみ	××
10	●●病院	022-2XX-XXXX	○	○	○		
11	●●病院	022-2XX-XXXX	○				××
12	●●病院	022-2XX-XXXX	○	○	○		
13	●●病院	022-2XX-XXXX	○	○			××
14	●●病院	022-2XX-XXXX	○	○			

<リスト利用の注意事項>

- ・本リストは県内の病院・診療所、医師会、保健所、市町村、消防機関等が共有し、医療機関同士の入院の調整及び患者搬送の調整に使用するため、宮城県が作成したものです。
- ・本リストは医療機関の入院調整及び患者搬送以外の目的には使用しないでください。
- ・本リストは一般・マスコミに公表していませんので、取り扱いに御注意ください。

小児インフルエンザ患者の入院状況モニタリング
【I. 今週分各病院】

取扱注意

平成21年11月9日(月)AM9:00現在

宮城県保健福祉部医療整備課

		〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	計		
週間 (11/25/11/9)	新規入院患者数	4	2	2	16	2	2	21	14	16	0	8	6	9	0	7	1	110	
	新規入院患者の年齢別内訳	未就学児	1	1		2	2		7	7	3		6	4	3		3	1	40
		小学生	2	1	2	13		1	12	7	11		2	1	4		4		60
		中学生	1			1		1	2		2			1	2				10
		高校生(相当年齢)以上																	0
	新規入院患者の型別内訳	確定新型								12				4	8			1	25
		新型未確定A型	4	2	2	16	2	2	20	2	16		8	2	1		7		84
		B型																	0
		型不明							1										1
	新たに脳炎・脳症と診断した患者数																		0
	新たに重症肺炎と診断した患者数							1	4							1			6
新たに人工呼吸器管理を受けた患者数																		0	
新たにICUで集中治療を受けた患者数							1											1	
重症化などで他院へ転送した患者数																		0	
死亡患者数																		0	
		〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	計	
定時点 (11/9)AM9時現在	入院患者数	1	1	1	4	1	0	11	8	12	1	2	2	3	0	2	1	50	
	入院患者の年齢別内訳	未就学児				2	1		5	5	2		1	1	1		2	1	21
		小学生		1	1	1			5	3	9	1	1		1				23
		中学生	1			1			1					1	1				5
		高校生(相当年齢)以上									1								1
	入院患者の型別内訳	確定新型								6					1			1	8
		新型未確定A型	1	1	1	4	1		10	2	12	1	2	2	2		2		41
		B型																	0
		型不明							1										1
	入院患者の病棟別内訳	一般病棟		1	1	4	1		11	8	12		2	2	3		1	1	47
		ICU										1							1
感染病棟		1														1		2	
その他																		0	
入院患者の症状別内訳	脳炎・脳症																	0	
	重症肺炎							1	3		1					2		7	
	その他の重症患者																	0	
	非重症患者	1	1	1	4	1		10	5	12		2	2	3			1	43	

小児インフルエンザ患者の入院状況モニタリング 【Ⅱ. 推移表】

取扱注意

平成21年11月9日(月)現在

宮城県保健福祉部医療整備課

		期間開始日(午前9時)	9/28	10/5	10/12	10/19	10/26	11/2	11/9	11/16	11/23	11/30	12/7	12/14	12/21	12/28	累計	
		期間終了日(午前9時)	10/5	10/12	10/19	10/26	11/2	11/9	11/16	11/23	11/30	12/7	12/14	12/21	12/28			
全報告病院の週合計	新規入院患者数			10	16	30	50	94	110								310	
	新規入院患者の年齢別内訳	未就学児		2	8	13	13	32	40									108
		小学生		5	6	14	32	55	60									172
		中学生		3	2	3	4	5	10									27
		高校生(相当年齢)以上		0	0	0	1	2	0									3
	新規入院患者の型別内訳	確定新型		3	2	8	17	22	25									77
		新型未確定A型		7	12	17	25	71	84									216
		B型		0	0	0	0	0	0									0
		型不明		0	2	5	8	1	1									17
	新たに脳炎・脳症と診断した患者数			0	0	0	0	1	0									1
	新たに重症肺炎と診断した患者数			2	1	1	2	2	6									14
	新たに人工呼吸器管理を受けた患者数			0	0	0	0	2	0									2
	新たにICUで集中治療を受けた患者数			1	0	0	0	3	1									5
	重症化などで他院へ転送した患者数			0	0	1	0	1	0									2
死亡患者数			0	0	0	0	0	0									0	
		基準日(午前9時時点)	10/5	10/12	10/19	10/26	11/2	11/9	11/16	11/23	11/30	12/7	12/14	12/21	12/28		累計	
全報告病院の定時点推移	入院患者数			5	11	17	28	42	50								153	
	入院患者の年齢別内訳	未就学児		0	7	8	5	10	21									51
		小学生		3	4	7	21	30	23									88
		中学生		2	0	2	2	2	5									13
		高校生(相当年齢)以上		0	0	0	0	0	1									1
	入院患者の型別内訳	確定新型		2	2	6	8	10	8									36
		新型未確定A型		3	7	9	13	31	41									104
		B型		0	0	0	0	0	0									0
		型不明		0	2	2	7	1	1									13
	入院患者の病棟別内訳	一般病棟		4	9	15	24	36	47									135
		ICU		1	0	0	0	1	1									3
		感染(隔離)病棟		0	2	2	4	5	2									15
		その他		0	0	0	0	0	0									0
	入院患者の症状別内訳	脳炎・脳症		0	0	0	0	1	0									1
		重症肺炎		0	0	1	1	1	7									10
		その他の重症患者		0	0	0	0	0	0									0
非重症患者			4	11	16	27	40	43									141	
			39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週		
(参考)感染症発生動向調査 インフルエンザ全県	患者発生数		370	533	742	855	1,919	4,303										
	定点当たり		3.64	5.55	7.73	9.22	19.99	44.82										

